

VMware Cloud on AWS 無償評価プログラムについてお客様からよく寄せられる質問(FAQ)

Q:この評価プログラムの参加資格について教えてください。

A:この評価プログラムには、VMware Cloud on AWS アカウントを新規登録されるすべてのお客様がご参加いただけます。世界のすべてのリージョン(北中南米地域/ヨーロッパ、中東、アフリカ地域/アジア太平洋および日本地域)が対象となります。評価期間の終了後、VMware のセールス チームまたはチャンネルパートナーのいずれかからご購入いただけます。クレジットカードの利用については一部制限があります。後述のクレジットカードの利用に関する質問をご覧ください。

Q:この評価プログラムの内容について教えてください。

A:30 日間の評価期間中に、i3.metal または i4i.metal ホストを使用したシングル ホスト SDDC 1 つを無料で作成していただけます。ただし、ホストの台数、ホストの種類、評価期間は変更される場合があります。提供内容については、VMware からお送りするプログラムの招待メールをお読みください。

Q:評価プログラムで無料となるのはどのような機能ですか？

A:評価期間中、ホストの使用、Elastic IP、データ転送、VMware Cloud と AWS の間の帯域幅コスト、NSX Advanced Firewall、Transit Gateway など、VMware Cloud™ on AWS を試用するうえで発生する費用は無料となります。

Q:VMware Cloud Disaster Recovery はこの評価プログラムの対象となりますか？

A:現在、VMware Cloud Disaster Recovery はこの評価プログラムの対象になっていません。

Q:この評価プログラムで使用できない機能はどれですか？

A:評価プログラムの一環として利用できない機能は以下のとおりです。

- 期間契約(1年または3年のサブスクリプション)による購入
- この評価プログラムで利用できない種類のホスト
- 評価用のホスト数を超えるホストの追加
- Elastic DRS
- Microsoft SPLA ライセンス
- Aria や Tanzu など、その他の VMware サービスの無償利用

Q:評価期間の終了後、AWS の再販チャンネルから購入することはできますか？

A:厳密には、AWS のリセラーをご利用のお客様も評価プログラムに参加できますが、AWS からの購入をご希望の場合、評価用の組織を本番環境用に切り替えることはできません。AWS からの購入を予定している場合、または既存の AWS EDP(Enterprise Discount Program)の利用を予定している場合は、AWS 再販チャンネルを通じて、有償で使用するための新しい組織を作成する必要があります。

Q:このプログラムは、MSP チャンネルでも利用できますか？

A:MSP テナントも VMware Cloud on AWS の評価プログラムに参加できます。ただし、評価用の組織を MSP 用の組織にシームレスに切り替えることはできません。ユーザーが、有償で使用するための新しい MSP テナント用組織を作成する必要があります。

Q:評価プログラムは VMware Cloud on AWS の新規アカウントだけが対象ですか？既存アカウントも新しいインスタンスを試すことができますか？

A:VMware Cloud on AWS の新規アカウントのみが対象となります。既存のお客様がこのプログラムを利用して新しい機能を試すことはできません。

Q:未使用の SPP クレジットを保有しています。評価プログラムに参加して、本番環境に切り替えるときにこのクレジットを使用できますか？

A:オンボーディングする際に、お支払い方法として SPP クレジットを追加できます。有償利用への切り替え後に、SPP ファンドへの課金が始まります。VMware Cloud の既存の組織がある場合も、評価用に新しい組織を作成してください。

Q:このプログラムへの登録方法を教えてください。

A:[こちらのフォーム](#)からご登録いただけます。ご登録後、プログラムへの参加を確定するために VMware より電話にてご連絡いたしますので、しばらくお待ちください。なお、評価プログラムの招待メールは、登録されている営業担当/パートナーの連絡先にも CC で送信されます。

Q:この評価プログラムでは、支払い方法の指定が必要ですか？

A:はい。オンボーディングする際に支払い方法を指定していただく必要があります。お支払い方法として、クレジットカード、SPP クレジット ファンド、請求書によるお支払いをご利用いただけます。評価期間中の VMware Cloud on AWS のご利用については、課金対象となりません。

Q:オンボーディングする際にクレジットカードは使用できますか？

A:はい、ご使用いただけます。ただし、クレジットカードを支払い方法として使用すると、リスクや不正使用を考慮して、特定の制限が適用されることにご留意ください。このような制限は、組織の住所またはクレジットカードの請求先住所に基づいて適用されます。[クレジットカードの使用に際して制限が適用される国/地域については、こちらをクリックしてご確認ください。](#)

Q:評価期間のカウントはどの時点で開始されますか？

A:評価用の組織が作成された時点でカウントが開始されます。VMware Cloud Console の上部にあるバナーに、評価期間の残り日数が表示されます。評価プログラムを最大限有効に活用するために、評価期間の開始日に SDDC を作成することをおすすめします。SDDC を作成しなくても、評価用の組織は評価期間の終了と同時に無効になります。

Q:招待メールに記載されているプログラムへの招待リンクの有効期限はありますか？

A:VMware Cloud on AWS 評価プログラムへの招待リンクの有効期間は 90 日です。リンクが期限切れになる前に評価プログラムを有効にしてください。

Q:有償利用への切り替え後、評価用の SDDC は自動的に有償の SDDC に切り替わりますか？

A:評価プログラムに参加されたお客様が VMware Cloud Console で有償利用への切り替えフローを完了すると、評価用の SDDC は自動的に有償の SDDC に切り替わります。有償利用に切り替わると、評価プログラムに適用されていた制限はすべて解除され、さらにお客様は複数のホストを作成してスケールアップすることができるようになります。シングルホストの SDDC には有効期限があることに注意してください。評価プログラムでも、有償利用でも、シングルホストの SDDC は 60 日で有効期限が切れます。SDDC で本番環境のワークロードを実行する予定の場合は、ホストを少なくとも 2 台使用してスケールアップする必要があります。

Q:30 日を過ぎても評価を続けたい場合、期間の延長をリクエストすることはできますか？

A:さらに評価期間を必要とする場合、または購入の手続き中に評価期間を延長する必要が生じた場合は、VMware Cloud Console からチャット サポートにご連絡・ご相談ください。

Q:評価用のインスタンスは、評価期間が終了すると自動的に有償利用に切り替わりますか？

A:いいえ。切り替わりません。有償利用に切り替えなかったお客様のために、評価期間の終了後 7 日間の猶予期間が設けられています。この猶予期間中、お客様には VMware Cloud Console への読み取り専用アクセスのみが提供され、SDDC へのアクセスは無効になります。猶予期間が終了するまでに有償利用への切り替えを行わなかった場合、SDDC は自動的に削除されます。この評価プログラムで、お客様への請求が自動的に開始されることはありません。

Q:本番環境へ切り替える前に、シングルホスト SDDC を 2 ノードまたは 3 ノードに拡張できますか？

A:シングルホスト以外の SDDC をこのプログラムで作成することは、いかなる場合も許可されていません。2 ノードまたは 3 ノードにスケールアップする場合は、まず有償利用に切り替える必要があります。有償利用に変更後、インベントリページにアクセスし、SDDC にホストを追加することでスケールアップできます。

Q:評価プログラムは、VMware Cloud on AWS に対応する世界中のすべてのリージョンで利用できますか？最近開設された新しいリージョンはどうですか？

A:はい、この評価プログラムは世界中どこでも利用できます。新しいリージョンも自動的にプログラムの対象になります。ただし、キャパシティの制限により、一時的に利用できないリージョン/アベイラビリティゾーンが生じる場合があります。利用可能なリージョンは、展開時の SDDC 作成プロセスで確認していただけます。

Q:評価プログラムではどのようなサポートを受けることができますか？

A:評価用の組織の作成を完了されたお客様には、VMware カスタマーサクセスチームの担当者よりご連絡を差し上げます。サービスの設定について支援が必要な場合は、その旨を担当者にお伝えいただければ、テクニカルリソースをご紹介します。また、VMware Cloud Console のチャットサポート機能をご利用いただくこともできます。